

財政公表

平成13年度の決算状況と14年度上半期の予算執行状況をお知らせします。なお、市ホームページでも公開しますのでご覧ください。

問い合わせ
財政課

平成13年度 決算報告

●総括

平成13年度の一般会計決算は、歳入総額531億1080万円余、歳出総額510億5120万円余で、前年度に続き、黒字決算となりました。

●歳入

土地区画整理事業などの環境整備により、人口や新築家屋が増加し、個人市民税・固定資産税が増額となりました。このほか、軽自動車税、利子割交付金、国庫支出金なども増加しましたが、一方、景気の影響により、法人市民税、地方消費税交付金などについては減少しました。

また、大型建設事業が一段落したことにより、市債と基金からの繰入金が大きく減少し、歳入全体では、前年度に比べ14%減少しました。

●歳出

退職金の増加により人件費が48%、児童手当、生活保護費などの増加により扶助費が10・1%増加したものの、スポーツセンター・ソフトボール場建設の完了、土地区画整理事業の進展による事業費の減少などにより、投資的経費が12・9%、他会計への繰出金が11・5%減少し、歳出全体では、前年度に比べ11%減少しました。

主な事業としては、三河安城小学校の建設、陸上競技場の第二種公認更新工事を進めるとともに、歩道橋設置工事、秋葉づーる跡地の調整池築造、三河安城駅エレベーター設置工事などに取り組みました。

また、従来からの保健・福祉事業や土地区画整理事業などを積極的に推進しました。

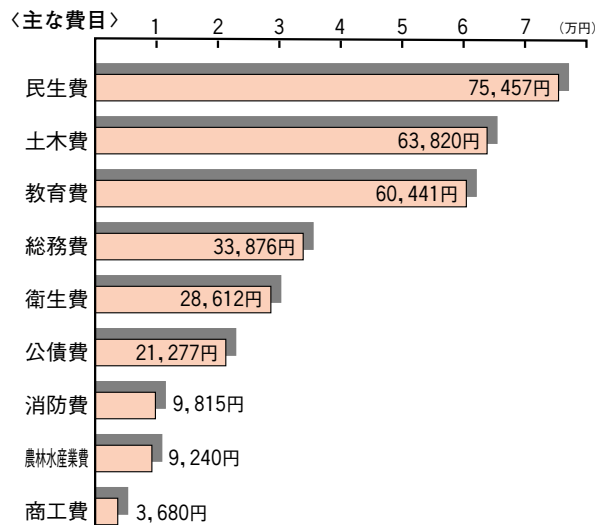
財政指標が示す 健全で効率的な財政運営

財政力指数 1.20
1.00より大きいほど財政力が高い。全国672市の中で第13位で、高い水準を維持している。

経常収支比率 71.6%
数値が低いほど良好な財政運営とされる。標準は75%。

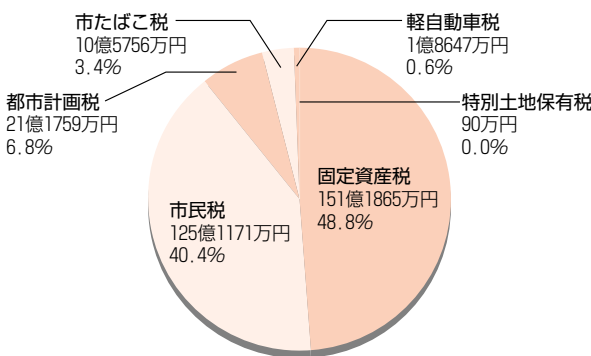
市民1人당に使われたお金

311,358円（一般会計）



※平成14年3月31日現在の人口で割って算出。

市税の構成比



特別会計

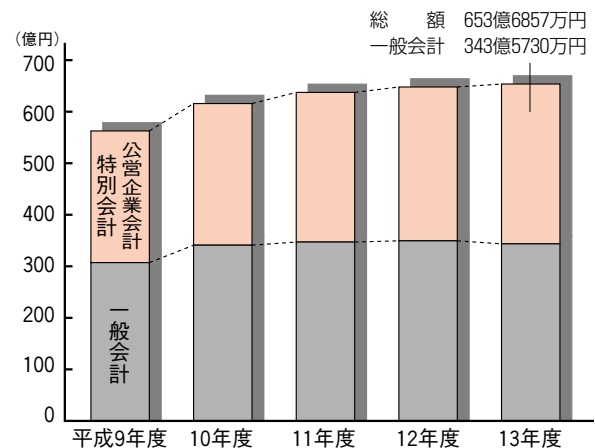
会計	歳入	歳出
国民健康保険事業	94億9845万円	88億4141万円
交通災害共済事業	3496万円	3452万円
土地取得	554万円	450万円
有料駐車場事業	3億8221万円	2億2985万円
下水道事業	52億5881万円	52億3534万円
老人保健事業	84億9225万円	84億9118万円
土地区画整理事業		
北部	16億4606万円	13億1553万円
新幹線駅周辺	8億2707万円	7億7302万円
作野	12億3189万円	10億0904万円
横枕	1億8396万円	1億8396万円
桜井駅周辺特定	2億9159万円	2億9150万円
農業集落排水事業	4779万円	4778万円
介護保険事業	32億3282万円	31億6073万円
計	311億3340万円	296億1836万円

公営企業会計（水道事業）

区分	収入	支出
収益的収支	28億9026万円	27億7642万円
資本的収支	12億4499万円	20億9392万円

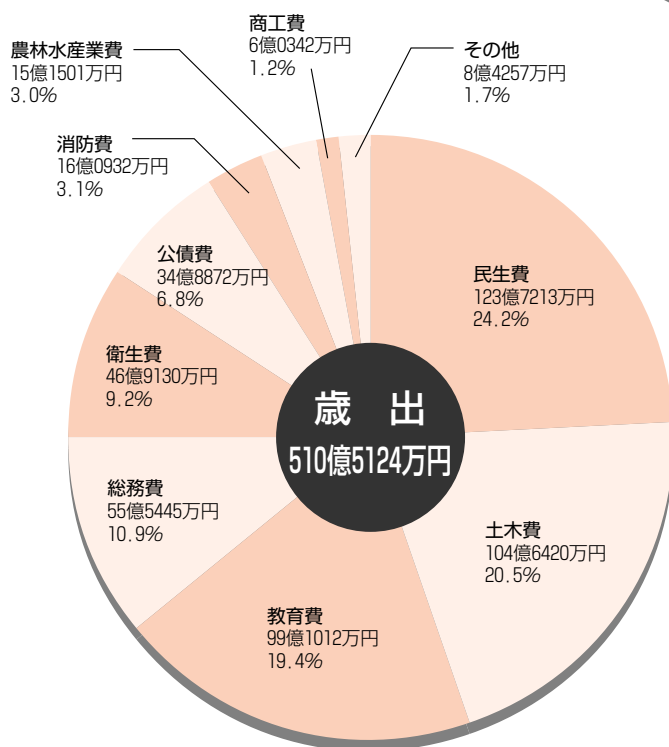
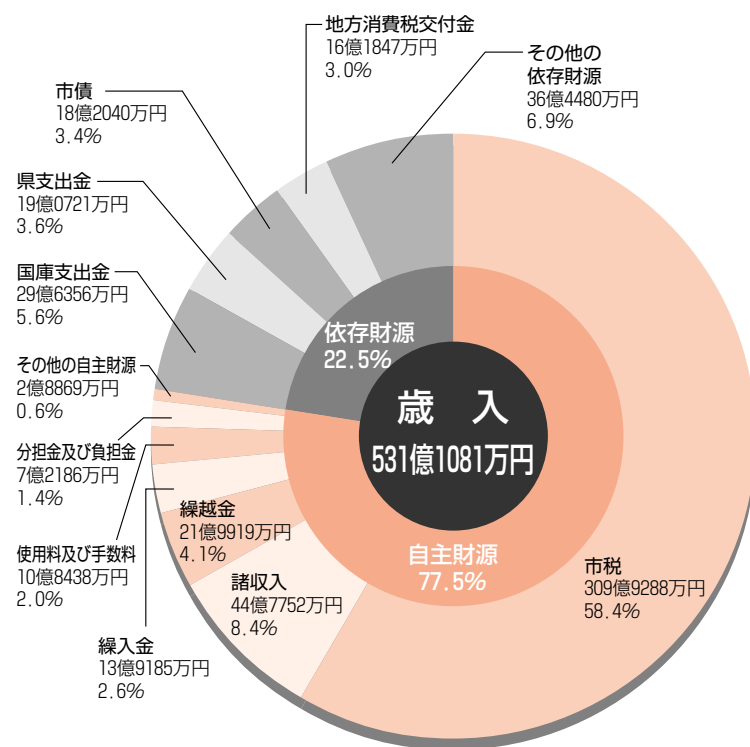
※資本的収入が資本的支出に不足する額は、損益勘定留保資金などで補てんした。

市債残高の推移



市債には、将来的に利益を受けるであろう市民にも返済を負担してもらい、世代間の公平を図るという重要な役割があります。平成13年度の公債費比率は7.4%。10%を超えないことが望ましいとされており、計画的な借入れに努めています。

〔自主財源〕市税や施設使用料など市が独自で調達するお金
〔依存財源〕国・県支出金や市債など市へ入ってくるお金
〔繰入金〕特別会計や基金などから繰り入れるお金
〔諸収入〕皆さんからいただく給食費や預金利息など
〔使用料及び手数料〕市の施設や行政サービスを利用する人から、それに要する経費を負担してもらうお金
〔分担金及び負担金〕市が行う事業で特に利益を受ける人から、受益の負担に応じていただくお金





平成14年度
予算執行状況

平成14年9月30日現在の平成14年度予算の執行状況をお知らせします。

（9月30日現在の市のデータ）

▼人口 16万4899人

▼世帯 5万6578世帯

▼面積 86・01平方キロメートル

平成13年度末 貸借対照表

自治体における一般会計の決算は、企業などのそれとは違い、単年度の現金収支のみが示され、資産や負債の状況はわかりません。そこで、市の財政状態をより詳しくご理解いただくため、貸借対照表（バランシート）を作りましたので、その結果をお知らせします。

なお、この貸借対照表は、平成12年に国が公表したルールに沿って普通会計ベースで作成したものです。

●概況

平成13年度末の資産総額は2759億円となり、前年度に比べ43億円増加しました。

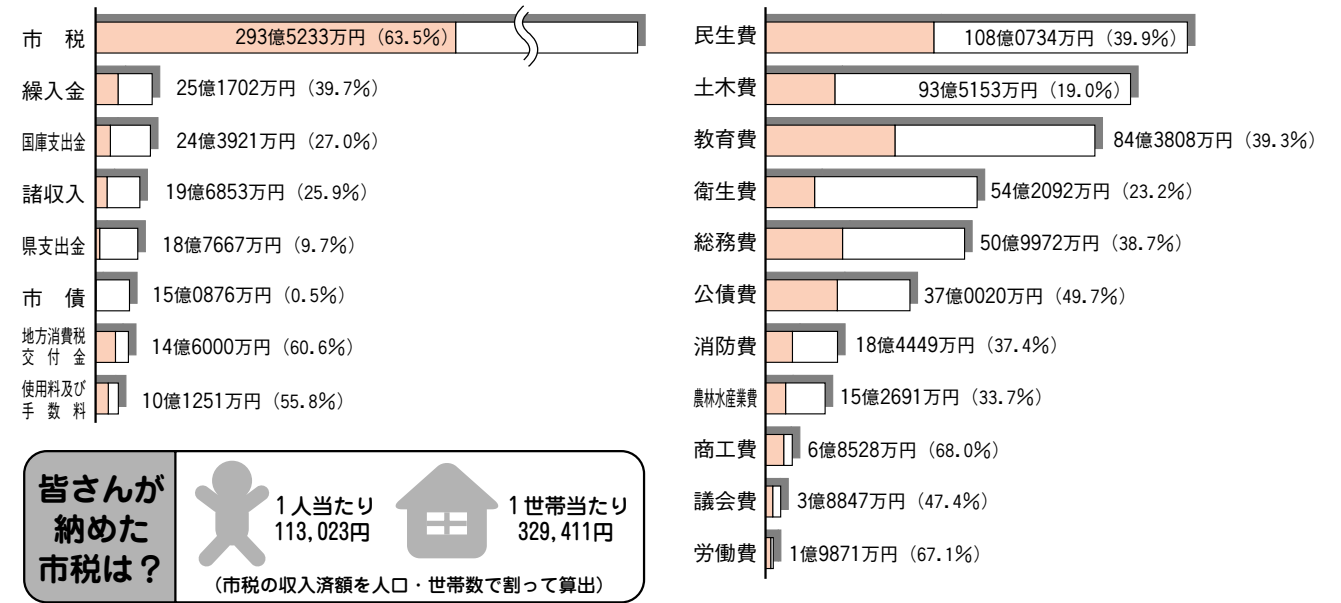
内訳をみると、土地・建物などの有形固定資産が33億円増えて24億円に、投資及び出資金、基金などが13億円増えて259億円になりましたが、現金・預金、未収金などの流動資産が2億円減って57億円になりました。

また、負債総額は44億円となり、前年度に比べ5億円減ったので、正味資産は48億円増え、2315億円になりました。

一般会計（棒グラフは主な科目の予算額と執行率）

歳入（収入率 55.7%） 歳出（支出率 34.5%）

予算額 477億4328万円／収入済額 265億7637万円 予算額 477億4328万円／支出済額 164億5390万円



公営企業会計（水道事業）		
区分	予算額	執行額
収益的収入	30億1836万円	14億8311万円
収益的支出	29億5800万円	9億8650万円
資本的収入	9億5153万円	1億4383万円
資本的支出	18億4225万円	10億7426万円

市債の現在高	
一般会計	329億7470万円
特別会計	261億0717万円
企業会計	42億7390万円
計	633億5577万円

市有財産			
土地	229万3153㎡	立木	5486㎡
建物	46万6698㎡	有価証券	3270万円
山林	48万2100㎡	基金	216億0274万円

特別会計			
会計	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険事業	92億7800万円	34億0169万円	35億7864万円
交通災害共済事業	4300万円	2824万円	1554万円
土地取得	500万円	104万円	0万円
有料駐車場事業	1億9148万円	2億3546万円	6207万円
下水道事業	50億1900万円	4億9277万円	14億2770万円
老人保健事業	90億4000万円	36億8343万円	35億3667万円
土地区画整理事業			
北部	14億6500万円	5億4390万円	4億7980万円
新幹線駅周辺	4億2813万円	1億0512万円	2億0845万円
作野	12億2575万円	2億8118万円	4億1752万円
桜井駅周辺特定	11億8000万円	1億0013万円	3億5666万円
農業集落排水事業	5800万円	348万円	2267万円
介護保険事業	39億3860万円	13億6448万円	13億9315万円
計	318億7196万円	102億4092万円	114億9887万円

貸借対照表（バランシート）

借方				貸方			
	12年度末	13年度末	増減額		12年度末	13年度末	増減額
【資産の部】				【負債の部】			
1.有形固定資産	241,016,170	244,300,372	3,284,202	1.固定負債	42,544,933	41,745,829	△799,104
(1)総務費	5,543,782	5,510,633	△33,149	(1)地方債	32,536,900	31,696,567	△840,333
(2)民生費	10,516,467	10,832,451	315,984	(2)債務負担行為	0	0	0
(3)衛生費	22,663,536	21,548,075	△1,115,461	(3)退職給与引当金	10,008,033	10,049,262	41,229
(4)労働費	156,704	143,635	△13,069	2.流動負債	2,406,440	2,670,732	264,292
(5)農林水産業費	18,932,740	18,588,635	△344,105	(1)地方債翌年度償還予定額	2,406,440	2,670,732	264,292
(6)商工費	36,359	32,772	△3,587	(2)翌年度繰上充用額	0	0	0
(7)土木費	91,991,014	93,486,558	1,495,544	負債合計	44,951,373	44,416,561	△534,812
(8)消防費	3,154,783	2,989,852	△164,931	【正味資産の部】			
(9)教育費	68,979,403	72,055,867	3,076,464	1.国庫支出金	20,113,920	20,201,576	87,656
(10)その他	19,041,382	19,111,894	70,512	2.都道府県支出金	9,432,534	9,276,168	△156,366
(うち土地)	90,677,354	92,487,574	1,810,220	3.一般財源等	197,129,554	202,054,530	4,924,976
2.投資等	24,631,102	25,889,643	1,258,541	正味資産合計	226,676,008	231,532,274	4,856,266
(1)投資及び出資金	5,708,503	6,243,947	535,444	負債・正味資産合計			
(2)貸付金	51,460	83,560	32,100		271,627,381	275,948,835	4,321,454
(3)基金	18,871,139	19,562,136	690,997				
3.流動資産	5,980,109	5,758,820	△221,289				
(1)現金・預金	4,687,640	4,355,556	△332,084				
(2)未収金	1,353,744	1,470,732	116,988				
(3)貸倒引当金	△61,275	△67,468	△6,193				
資産合計	271,627,381	275,948,835	4,321,454				

市民1人当たりの持ち分は約1万円増加して約143万円に							
【1年間の推移】				(人口は各年度末の国勢調査推計人口)			
年度	人口	資産	負債	正味資産	市民1人当たり		
					資産	負債	持ち分
平成13年度	人 161,749	億円 2,759	億円 444	億円 2,315	万円 170.6	万円 27.5	万円 143.1
平成12年度	159,903	2,716	449	2,267	169.9	28.1	141.8
増減額	1,846	43	－5	48	0.7	－0.6	1.3

人口1人当たりに換算すると、資産は約171万円、負債は約28万円となり、市民1人当たりの持ち分は、約143万円になります。

平成12年度末から13年度末にかけての推移を見ると、市民1人当たりの資産は7000円増え、また、負債が6000円減ったので、市民1人当たりの持ち分は、1万3000円増加したことになります。